

三木山フォルクローレ音楽祭ミニコンサート（2022. 5. 15）

コロナ禍における開催について

1997年5月、三木山森林公園で産声をあげた三木山フォルクローレ音楽祭は、今年、25年を迎えました。ご参加いただいた出演者の皆様、三木山森林公園、歴代スタッフの熱意と努力で築き上げられたと感慨深く思うところです。

開催当初は阪神淡路大震災の未曾有の被害を受けた地域の方々の心のケア、癒しを目的に、近隣地域のフォルクローレ愛好家が呼びかけ集い、第一回が実施できました。27年を経て、壊滅的な風景から目ざましい復興を遂げました。

かたや現在、新型コロナウイルス、オミクロン株で爆発的に感染拡大した「第6波」の渦中にあります。長期にわたるコロナ禍により、経済や社会活動・文化芸術分野も制限されて人々の心は疲弊している状況にあると危惧します。

そんななか、2022年の三木山フォルクローレ音楽祭は休止の判断をしましたが、心の活力を維持し発展させる文化コミュニティの場を継続させていきたいという趣旨で「三木山フォルクローレ音楽祭ミニコンサート」を企画しました。

ミニコンサートは実行委員会の自主運営のため、参加費は予算の都合上、出演グループごとに一人2000円にさせていただきます。ご理解ください。

コロナ感染は非常に危険な症状にもなります。出演者・関係者が感染しないさせない方法を、しっかり実行していくことが大切です。コロナウイルス感染は、これから先、変異をしながら感染拡大と収束を繰り返しながら、何年も続くことが予想されます。どの時期に感染拡大し収束するか予想ができませんので、当音楽祭は不確かな情報で準備は出来ないことになります。今までの運営内容では終止符も考えることになるでしょう。今後を示唆していただき見極めるためにも、今年、5月15日、ミニコンサートを開催し演奏やダンスのご披露と共に、ご意見を賜りたく思っています。コロナ感染拡大を懸念され不参加の方も、メールで三木山音楽祭へのご希望やご提案をお寄せください。

新緑さわやかな5月、ガラス張りの音楽ホール、美しく広大な森と芝生広場で、懐かしい出会いや語らいで、心和むひとときを楽しんでいただきますよう、お出かけください。フォルクローレの森に、楽器や歌、ダンス、そして素敵な笑顔を持ち寄ってお集まりいただきますよう、お待ちしております。

令和4年2月17日 三木山フォルクローレ音楽祭実行委員会

実行委員一同

コーディネーター 網本有紀子

（事務局前任者）